

## 英語活動指導案(公開研究授業)

指導者 HRT 宮崎 克美  
ALT John Tejada

### 1 題材名 「買い物ごっこをしよう! ②」

#### 2 題材について

##### (1) 本時に関わる英語活動

身近にある果物やお菓子などの単語は、今まで様々な英語活動の中で聞いたり、発音したりしてきている。本時では、それらを買い物の商品とする。また、『Can I help you?』や『Here you are.』という表現については、日常生活の中で教師も子どもたちも使っているので慣れ親しんできている。3年生の時には1から15の数を用いてドルで言い表すことも行ってきている。それらの経験を生かして、前時では買い物の場面を想定し、そこでの会話に触れさせた。

##### (2) 題材の特徴

本題材は、これまでに親しんだ果物やお菓子を表す英単語を用いてお店で買い物するという場面を設定した。そこには、次に述べる2つの特徴があると考えられる。

1つ目の特徴は、買い物をすることが、子どもたちの日常生活に関わり深いことである。このことにより、子どもたちの興味や関心を高めることができるであろう。また、子どもたちは英語を用いての買い物の仕方に触れることの必要性も感じとれるであろう。実生活に結びついた場面設定だけに、より自然な会話を期待したい。

2つ目の特徴は、買い物では売り手と買い手という異なった2つの立場での会話が交わされるということである。売り手と買い手と両方の立場を経験させることにより、活動に変化を持たせることができる。そのことにより、活動自体の深まりを持たせたい。

以上の2つの特徴を生かして活動していきたい。

##### (3) 場の設定、活動内容の工夫

買い物ごっこという場の設定の中では、子どもたちに買い手や売り手という立場になりきらせて活動させたい。それぞれの立場になりきることは、会話がより自然なものになると思われる。そして、子どもたちの気持ちをごっこ遊びへとよりスムーズに切り替えるために、隣の5年教室をショッピングモールにみたて買い物に出かけることとする。

会話の中で、売り手の児童には買い手ごとに商品の値段はその場で決めさせ、お互いの反応を楽しませたい。値段が高いことに驚いたり、安いことに喜んだり、時には値切ってみたりする等の、そこに本題材におけるコミュニケーションをとることの楽しさがあると考えられる。

### 3 児童の実態

#### (1) 学校生活全般に関わって

本学級の児童は、明るく素直で物事に積極的に取り組む児童が多い。授業中も多くの児童が自分の考えをみんなの前で進んで発表することができる。また、男女ともに多くの児童が読書活動を好んでいる。男子には体を動かすことを好む児童が多い。

(2) 英語活動の意識調査に関わって

英語活動に関する実態調査では、「英語が好き」「どちらかというと好き」と答えた児童が9割である。その主な理由として「ゲームや歌が楽しい」「英語で言うと楽しい」「英語を覚えられる」「役に立つ」が挙げられている。また、今までの英語活動の中で心に残っていることとして、昨年度全校でおこなったインターナショナルデーを多くの児童が挙げている。このことから、やはり様々な国の人たちとの実際の触れ合いに、児童が英語活動の醍醐味を感じているということがわかる。

(3) 英語活動全般に関わって

英語活動の時間においても、大きな声で歌ったり元気いっぱいに活動したりすることができている。特にゲームの場面では生き生きと楽しそうにしている。

コミュニケーションとは、意味や感情のやりとりをする行為であろう。英語活動の時間においては、そのやりとりが思うように行えないことがしばしば起こりうる。しかし、そこに活動の工夫や場の設定の工夫を加えることにより、楽しみながら何とか伝え合いたいという子どもたちの思いが強くなり、生き生きと活動する姿が期待できると考える。そして、伝え合うということの難しさと楽しさを実感させながら、子どもたちのコミュニケーション力を育んでいきたい。

4 本時の学習

(1) 日時：平成20年6月27日（金） 5校時（13：30～14：15）

(2) 場所：北杜市立高根西小学校 4・5年教室

(3) ねらい：買い物ごっこを通して、会話に親しむ。

(4) 言語材料：How much ?

○○ dollars.

(5) 展 開

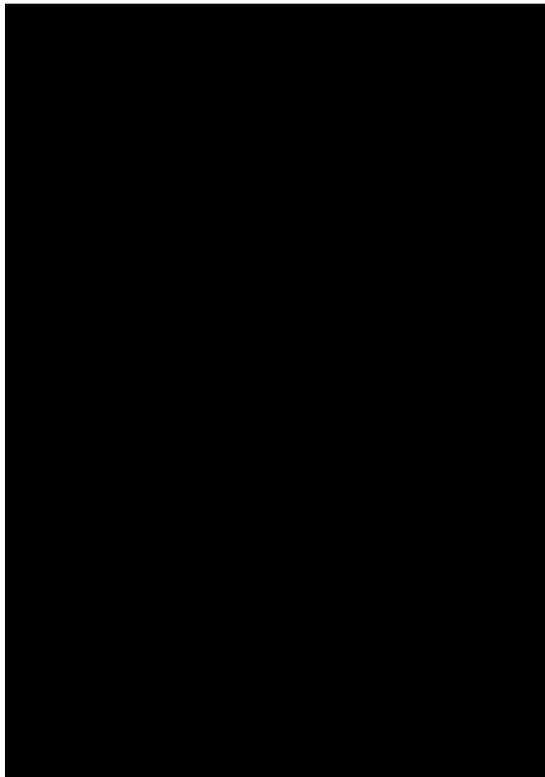
時間	子どもの活動	HRT の支援	ALT の支援	教材・教具
2	1 あいさつをする。  T : Let's begin. S : OK!			CD デッキ
	2 "One, Two, Three O'Leary" を歌う。	○一緒に歌う。	○一緒に歌う。	
8	3 本時の活動について知る。  買い物ごっこをしよう。	○前時の学習を振り返り 本時の学習を知らせる。		
	4 買い物をするときの会話 を思い出す。	○デモンストレーション をする。	○デモンストレーション をする。	

	<p>A : Can I help you?  B : Apple please.  A : Here you are.  B : How much ?  A : ○○ dollars.  B : Thank you.</p>			カード
7	<p>5 こんなときどうするか考える。</p> <p>(1) A : Can I help you?  B : Apple please.  A : Here you are.  B : How much ?  A : 200 dollars.                      B : (   ?   )</p> <p>・代表の児童が挑戦してみる。</p> <p>&lt; any questions &gt;</p> <p>・値段が高い言い表し方を聞く。</p>	<p>・リズムに乗って繰り返させる。</p> <p>○デモンストレーションをする。</p> <p>・値段が高いことの驚きを表現させる。</p> <p>・値段の交渉も工夫させる。</p>	<p>・ALT の後について繰り返させる。</p> <p>○デモンストレーションをする。</p>	リズムボックス
	<p>6 買い物ごっこをする。</p> <p>・教室の中に班ごとお店を開く。</p>	<p>○8分(前半)5分(準備)8分(後半)とする。</p> <p>★買い物ごっこを通して</p>	<p>○買い手になって、買い物に行く。</p>	<p>お金 (1人あたり紙幣15枚)</p>

2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各班、売り手と買い手の2つに分かれて活動を行う。</li> <li>・前後半の切り替えの5分間で各店に商品を返す。</li> <li>・商品の値段は、その場で決める。</li> </ul>	<p>会話に親しんでいるか。</p> <p>☆はっきりと大きな声で会話させる。</p> <p>☆笑顔で会話させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会話に親しんでいる様子を紹介する。</li> <li>・スムーズに買い物ができない子に声をかける。</li> <li>・お店は班ごとに、8店舗とする。</li> </ul>		商品 BGM
3	<p>7 買い物ごっこを振り返る。</p> <p>8 振り返りカードに記入する。</p>	<p>○会話に親しんでいた様子を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動のまとめを記入させる。</li> </ul>		振り返り カード
9	<p>あいさつをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>T : Let's finish!</p> <p>S : OK!</p> </div>			

★観察ポイント ☆支援のポイント

(6) 場の設定 (ショッピングモール)



## 5 成果と課題

### (1) 成果について

- ・本活動は、これまで本校英語活動年間計画に基づいて子どもたちが慣れ親しんできた果物やお菓子・数を表す英単語を用いるように仕組まれている。そのため、子どもたちはそれらの英単語を用いて、買い物をするときの会話に自然に親しむことができた。本活動が年間計画の中にきちんと位置付けていたため、より効果的に活動を展開することができたといえる。
- ・子どもたちの日常生活と関わり深い買い物という場面を「ごっこ」として授業の中に設定した。このことにより、教師の期待通りに子どもたちは興味関心を高め、積極的に活動することができた。実生活に結びついた活動だけにその必要性を子どもたちは感じとっていたようでもある。英語活動の題材として「買い物ごっこ」は大変有意義なものだといえる。
- ・買い物ごっこをする場面では、売り手と買い手という異なった2つの立場を経験させた。異なった立場を経験させたことにより、活動が深まった様子をうかがえうことができた。また、活動に変化を持たせることもできた。
- ・本時は、2時間続きの2時間目の授業であったが、前時の子どもたちのつぶやきを利用したことにより効果的に導入することができた。
- ・授業の前半では4年教室で本時の活動についての確認をしたり、チャンツで前時の活動を振り返ったりした。また、授業の後半ではショッピングモールにみたてた5年教室に活動の場所を変え、買い物に出かけた。教室を変えたことにより、1時間の活動をスムーズに流すことができた。また、子どもたちの気持ちをごっこ遊びへとスムーズに切り替えることもできた。
- ・売り手の児童には自由に商品の値段をその場で決めさせた。そのため、買い手は高ければ値切ってみるなど交渉をしたり、売り手と買い手とが売買の成立後に握手したりなどと楽しみながらコミュニケーションをとる姿をみることができた。また、模範となる児童の様子を見せたことにより、他の子もいっそう安心し、ジュスチャーを交えて買いものをすることができた。
- ・事前にALTと綿密な打ち合わせを行った。そこで、ALTから適切なアドバイスやアイデアをもらうことができた。授業時も子どもたちが楽しく英語活動を行えるように取り組んでくれた。ALTのおかげで楽しく、より充実した活動となった。

### (2) 課題について

- ・授業の中で、クラスルームイングリッシュを的確に用いることができなかった。今後、英語活動の中でさらに意識して、クラスルームイングリッシュを用いるようにしていきたい。
- ・すべての児童が英語を用いて、買い物をすることができたのはよかった。しかし、設定されていた一連の会話文が少し長かったようでもあった。そのため、設定されていた会話文通りに買い物をすることのできない児童もいた。
- ・買い物をする場面では、すべての子どもが一斉に活動を行った。その中で、1人の教師がすべての児童の活動に目を配ることができたとはいえなかった。
- ・今回の活動では、売り手には買い手ごとに商品の値段を自由に決めさせた。そして、お互いの反応を楽しませた。なぜなら、そこにコミュニケーションをとることの楽しさがあると考えたからである。今後、さらに英語活動におけるコミュニケーションの意味を捉え、活動の中に生かしていきたい。
- ・今後も、ALTとHLTとの役割をはっきりとさせ、授業を組み立てていきたい。

## 6 「振り返りカード」から

(1) 今日の英語活動は楽しかったですか？

- ・とても楽しかった (29人)
- ・楽しかった (3人)
- ・楽しくなかった (0人)

(2) あなたは今日の英語活動に意欲的に取り組みましたか？

- ・とても取り組めた (30人)
- ・取り組めた (2人)
- ・取り組めなかった (0人)

(3) 楽しかったことや感想など

- ・お店屋さんごっこがとても楽しかった。またやりたい。
- ・たくさん買い物ができてよかった。
- ・上手に買い物ができてよかった。
- ・英語で買い物の仕方が分かってよかった。
- ・友だちに値段をまけてもらえてよかった。
- ・お客さんがたくさん来てくれてうれしかった。
- ・英語の会話をもっと知りたいと思った。
- ・文房具屋や花屋など他のお店屋さんもしてみたい。
- ・100ドルや1,000ドルといった高い値段のいい表し方も知りたい。

## 7 授業の様子

☆値段が高いときの表現に挑戦している児童



☆授業を楽しく盛り上げてくれている ALT



☆実際に買い物ごっこをしている児童



☆買い物ごっこの振り返りを代表で行っている児童





9	5 カルタゲームをする。			計算カード
10	6 双六ゲームⅡをする。	<p>〈ルール〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの児童に、双六カードと足し算または引き算の書かれたカードを1枚配る。</li> <li>☆カードは繰り上がり繰り下がりのないものにする。</li> <li>・友だちとジャンケンをして先攻後攻を決めてカードに書かれた問題を出し合う。</li> <li>★しっかりと「1 plus 2 is ?」「3.」「Bingo.」等と言いゲームに参加しているか。</li> <li>・正解したら、その答えの数だけ双六のマスを進める。</li> <li>・問題を出し合った後は、カードを交換して次の友だちと勝負する。</li> <li>・ゴールしてしまってもゲームには参加する。</li> </ul>	○ゲームに参加する。	双六カード 計算カード
3	7 < any questions >	○他に知りたいことがあるかを聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけ算</li> </ul> $4 \times 6 = 24$ <p>( Four times six is twenty-four )</p> $12 \div 4 = 3$ <p>(Twelve divided by four is three)</p>	
3	8 振り返りカードに記入する。	・活動のまとめを記入させる。		振り返りカード
1	9 あいさつをする。			
<p>T : Let's finish!</p> <p>S : OK!</p>				

★観察ポイント ☆支援のポイント